

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[キー ロガープロセス](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、ロガー データベース サーバが使用するプロセスについて説明します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントの読者は次のトピックについて理解する必要があります。

- Cisco Intelligent Contact Management ( ICM )

### 使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco ICM のすべてのバージョンに基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## ロガープロセスをキー入力して下さい

Microsoft SQL Server データベース ログからキャプチャされるすべてのデータ:

- 自動 着信呼 分配 装置 ( ACD ) /Voice 応答単位 ( VRU ) システム。
- 800 番 ネットワーク。
- CallRouter によってなされるルーティング決定。

ロガーは設計で開いて、顧客の全面的な情報サービス ( あります ) ネットワークの一部であるように意図されています。この開いた設計は許可されたユーザがデータベースにアクセスすること

を可能にします。

中央データベースは情報のこれらの型が含まれています:

- 企業のためのすべてのコンフィギュレーション 情報
- すべてのルーティングスクリプトか。 顧客がそれらを保存することを希望すればバージョンを過ぎた電流および
- イベントデータ
- 呼詳細 データ
- 5 分要約データ
- 30 分履歴データ

この表はキー ロガープロセスを説明したものです:

P r e f i x	プロセス名	説明
C s f s	CSFS	簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP)、リモート アクセス サーバー (RAS) およびリアル イベント フィードのようなさまざまなサービスを用いるカスタマーサービス転送サービス (CSFS) ハンドル通信。
D t p	DTP	ロガーからの Cisco Internet Communication Software Group (ICSG) テクニカル アシスタンス センタ (TAC) への顧客サポート データ転送 プロセス (DTP) (電話にダイヤルします) 転送イベント。
L g r	LOGGR	中央データベースでシステム全体についての履歴データおよび情報を保存するデータベース 自動 記録器はプロセスです。
N m	NODEMAN	Node Manager はプロセスです各 ICM ノードのプロセスを管理し、再起動し、初期化する。
N m m	NM M	各 ICM ノードの Node Manager プロセスを管理し、再起動し、初期化する Node Manager マネージャはプロセスです。
R c v	RECOVERY	中央データベース リカバリは中央データベース 履歴データを回復します。
M d s	MDSPROC	Message Delivery Service はプロセスです Cisco ICM プロセス間の信頼できるメッセージ デリバリーを提供する。
S N M P	SNMP	SNMP 農業相談員は CSFS プロセスからアラームのある特定のイベントが発生するとき SNMPトラップを生成するためにイベント フィードおよび Windows NT SNMP エージェントが付いている通信を受け取ります。
T	TES	これは診察道具です。

y	TSY	
sl	NC	

## 関連情報

- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)